

【尼崎市版 GIGAスクール(AGS)】

文部科学省

Global & Innovation Gateway for All

GIGAスクール構想

～ 1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」～

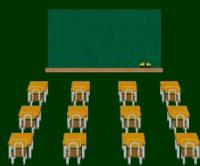
新しい教育ICT環境の実現



《主体的・対話的で深い学び》
の視点からの授業改善



これからの尼崎市の学校をICTを日常的に活用して
「新しい時代に必要となる資質・能力」を育成する場に



1人1台の学習者用コンピュータを 活用した授業イメージ



写真や図表を拡大・縮小し、大型ディスプレイやプロジェクタに投影して、わかりやすく説明できます。

みんな



個別の課題についてインターネットで調べたり、デジタル教材を使ったりして、一人一人に応じた学習を進めることができます。



個別に

授業支援アプリで、一人一人の考え方や意見を共有し、お互いを高め合うことができます。



友だちと

文字だけでなく写真や音声・動画等を用いて、さまざまなメディアを駆使した資料や作品を制作できます。

個別に



クラウド上にファイルを共有することで、友だちと共同編集しながら、資料や作品を創造していくことができます。



友だちと

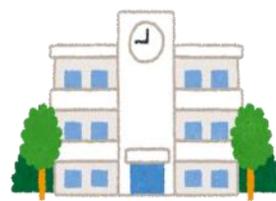
インターネットを使って、家庭など、学校外からでも、学習を行うことができます。



家庭・地域で



尼崎市教育委員会





導入される 学習者用コンピュータ

機種：Acer Chromebook
Spin511 (R752T-G2)

When いつ？

令和2年度中に学習者用
コンピュータを整備します。
(教職員用PCやネットワークな
ども含めた本格稼働は令和3年
9月の予定です)

Where どこで？

すべての普通教室と特別
教室に無線LAN環境が整う
ので、学校中の様々な場所
で活用できます。

*1 特別支援学校の小・中
学部の子童生徒含む。

How どのように？

デジタル教材を使った
個別学習や、授業支援アプ
リを使った協働学習に活用
できます。

学習者用コンピュータ(Chromebook) 導入に関する5W1H

Who だれが？

尼崎市立の小・中学校に
在籍する全ての児童生徒*1
が1人1台のコンピュータ
を活用できます。

Why なぜ？

AIなどの先端技術がますます
発展する未来を生きる子ども
たちに、ICTを使いこなす能力
は不可欠になるからです。

*2 特別支援学校の小・中
学部にはiPadを導入します。

What 何を？

起動や動作が速いクローム
ブック (Chromebook) *2
を導入します。(画面は 11.6
型タッチパネルです)

360° 回転してタブレット
にもなります！



導入アプリ

G Suite for Education

(ジースイートフォーエデュケーション)



課題を共有するClassroom
(クラスルーム)のほか、
Gmailやフォームなど様々
なアプリを利用できます。

ロイロノート・スクール



文章や写真などをカードに
して、思考を整理したり、
クラスで共有したりできる
授業支援アプリです。

そのほか、学習ドリル
などを導入予定です。
Word, Excel, PowerPointな
どのMicrosoft365は、令
和3年9月でMicrosoft社
のサポート終了のため使
用できません。

よくある質問



Q 持ち帰ってくることはありますか？

▲ 4月以降、まずは学校での活用に慣れてから、
家庭で有効に活用できる方法を段階的に検討してい
く中で、必要に応じて持ち帰らせる予定です。また、
持ち帰るためには、教育委員会から配布される「学
習者用コンピュータ活用の基本方針」を確認し、同
意書をご提出いただく必要があります。

Q アプリはインストールできますか？

▲ 児童生徒が自分たちで任意のアプリをインス
トールすることはできません。

Q フィルタリングはありますか？

▲ 学習者用コンピュータからインターネットにア
クセスするには、フィルタリングソフトによって、
有害なサイトがブロックされる設定になっています。
また、教育委員会で履歴を確認することもできます。

Q 壊したりなくしたりしたら？

▲ わざと床にたたきつけるなど明らかな故意に
よる場合や、屋外に長時間放置して紛失するなど重大
な過失による場合は、保護者による負担をお願いす
る場合もあります。

Q 家庭に通信環境がない場合は？

▲ 現在、市からポケットWi-Fiなどの通信機器を貸
し出す予定はありませんが、尼崎市とケーブルテレ
ビ局(ベイコム)との連携協定に基づき、市内在住
の小・中学校に通う児童生徒がいるご家庭には、格
安料金でインターネットに接続できる特別プランを
提供する予定です。

一方で、放課後などの課外時間を利用したり、オ
フラインで取り組める課題を工夫したりして、Wi-Fi
環境がない場合の学習者用コンピュータの活用方法
についても検討してまいります。